

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ヶ月に1度開催している運営推進会議において、おたよりなどで開催日時のお知らせをしているが、案内通知だけでは、参加率が上らない。毎回、同じご家族様の参加のため、参加についてをアプローチし、参加率のアップを図る必要がある。	運営推進会議にご家族様の参加人数を増やす。	まずは、議事録を通知することから始め、ご面会時やお電話にて運営推進会議の参加についてお願いすることとする。	3ヶ月
2	35	防災訓練は、6月と11月の実施に加え、3ヶ月に1回事業計画にて難誘導の自主訓練を計画し、実施している。自主訓練要綱のパターンが類似していることで、不測の事態に職員はスムーズな避難誘導ができない可能性がある。	いざという時に慌てず安全でスムーズな誘導ができる。	自主訓練において、日勤帯・夜勤帯で分けている他、出火場所・発見者・鎮火に至るまでの時間など、要綱パターンを毎回大幅に変更して実施する。また、年間で1~2回程訓練を増やし、防災意識と危機管理向上を図る。	3ヶ月
3	40	バイキング形式のオードブルや外食会の新規開拓など、食について新しい企画を実施している。また、新しい食器を購入し、盛付けの際は、食事の内容、形、色彩などを考慮し、食欲が湧くような食器を選定し、盛付けすることとしているが、お食事をより楽しんで頂くために『食について』もう工夫の援助が必要である。	入居者様にとって食事は最も楽しみであるため、より楽しみながらおいしく召し上がって頂くための工夫。口頭指導頂いたキザミやペースト食の方についての支援も目標課題として掲げる。	週に1回実施しているおやつのお飲物リクエストを週2回へ、月に1回実施しているおやつレクを月2回へそれぞれ増やす。天気の良い日はテラスでお食事を楽しんで頂くなど、食事の雰囲気を変える環境作りの実施。また、ミキサー食の方については、常食形態を見て頂いてから、提供する。	3ヶ月
4	5	施設周辺は道路に囲まれており、交通量も多く、コンビニエンスストアも隣接していることから車等の出入りも多く、安全性を優先し、法人の方針としてホールの出入口は施錠することとしている。入居者様並びにそのご家族様には、入居検討段階の館内案内や契約時にご説明し、同意を頂いた上で施錠している。	安全性を重視する観点から、施錠は継続して実施する。入居者様に閉塞感を感じさせないよう、外出の機会を増やしたり、外出ご希望の方については、職員が付き添いの上、外出の時間を増やす。	地域主催の催し物などの参加も積極的に行うことに加え、散歩などの外出のご希望があった場合は職員が付き添いの上、最大限外にお連れすることとする。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。